

第3号様式（第8条関係）

NPO活動等支援補助事業相互評価書

事業名	多様な性が尊重されるまちづくりを促進するパネル展示事業		
団体名	レインボーポート向日葵	実施年度	令和 2 年度

【活動団体等記入欄】

評価項目		主な内容	◎：特に優れる ○：良好である △：課題有り ×：改善を要する －：非該当	所見
公益性	市民参加協力	事業実施を通じて市民の理解や参加、協力が得られたか。	○	本庁での展示という事で、沢山の方の目につき理解を得られたと思う。
	市民説明	事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業であったか。	◎	テレビ（NHK）や広報いぶすきで広報できた。
必要性	事業の成果	事業の目標・目的どおりの成果が得られたか。	△	長期間の展示であったが、実際の見学者数はわからない所で、成果が得られたかはわからない。
	先進性波及性	新たな成果や仕組みを生み出すなど、波及的な効果が得られたか。	◎	県内初めての試みであった為、貸出依頼も来ており、問い合わせは増えている。
	発展性	事業実施後、団体の発展や事業自体の発展が見込まれるか。	◎	今回作成したパネルの貸し出しをする事で、他市町村でもパネル展を実施してもらい、理解を深めたい。
有効性	予算経費の妥当性	補助金は収支予算に沿って適切に執行されたか。	◎	予算の範囲内で実施し、これから先も使用出来るものが作成できた。
	実施体制	事業を確実に実行するための適切な実施体制ができていたか。	◎	指宿市役所本庁での展示であり、担当課職員の方の協力もあった。
	協働の効果	本事業は、協働による取組が有効か。	◎	4月施行のパートナーシップ制度に向け、有効な取り組みであった。
<p>総評</p> <p>コロナ禍という事もあり自分達に出来る事を考えた結果、パネル展実施にいきついた。これから、自分達が動けなくてもパネルを貸し出す事で、LGBTへの理解促進に繋がると考えられる。どんどん活用していきたい。</p>				

事業実績書

1 事業名

多様な性が尊重されるまちづくりを促進するパネル展示事業

2 事業の目的

- ・ 同性愛、性別違和を感じる人々や、性同一性障害など、様々な性的少数者が自分らしく生き生きと生活できる社会を目指す。
- ・ LGBT当事者への差別・偏見のない社会を作る。

3 事業実績

令和2年11月27日(金)～令和2年12月24日(木)指宿庁舎ロビーにてパネル展示を実施。

(1) 事業内容の協議

- ・ 交流会を実施できなかった為、運営委員との協議を実施。

(2) 市との協議

- ・ 健幸・協働のまちづくり課との協議により指宿庁舎ロビーを借りる。

(3) 広報依頼

- ・ 健幸・協働のまちづくり課に広報紙12月号による展示の周知依頼をし、広報してもらった。
- ・ NHKに取材してもらい、展示期間等広報してもらった。

活動実績① (写真)



活動実績② (写真)

